

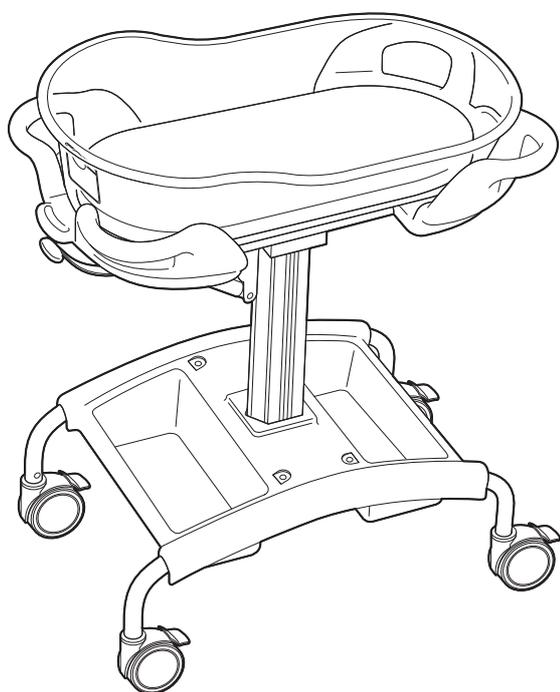
取扱説明書

KB-115A・116A

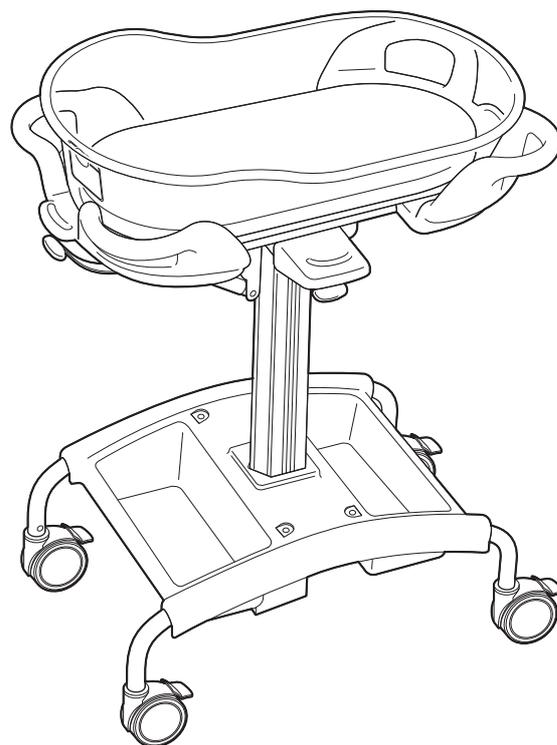
保証書付

7F10427700A2

すやすやコット



KB-115A



KB-116A

まえがき

このたびは、すやすやコット（以下、コット）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、コットを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

●コットをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。

●この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。

●お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

●動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。

●ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

もくじ

1 使用目的	1
2 仕様.....	1
3 各部の名称.....	2
4 安全に使用するための注意事項	3～6
5 使用場所について	7
6 部品の確認.....	7
7 使用方法	8～9
8 適合オプションについて	9
9 日常のお手入れ.....	10～12
10 定期点検・メンテナンスについて	12
11 長期保管について	13
12 アフターサービスについて	14

1 使用目的

■このコットは医療施設などで、新生児の療養などに使用されることを目的に作られています。

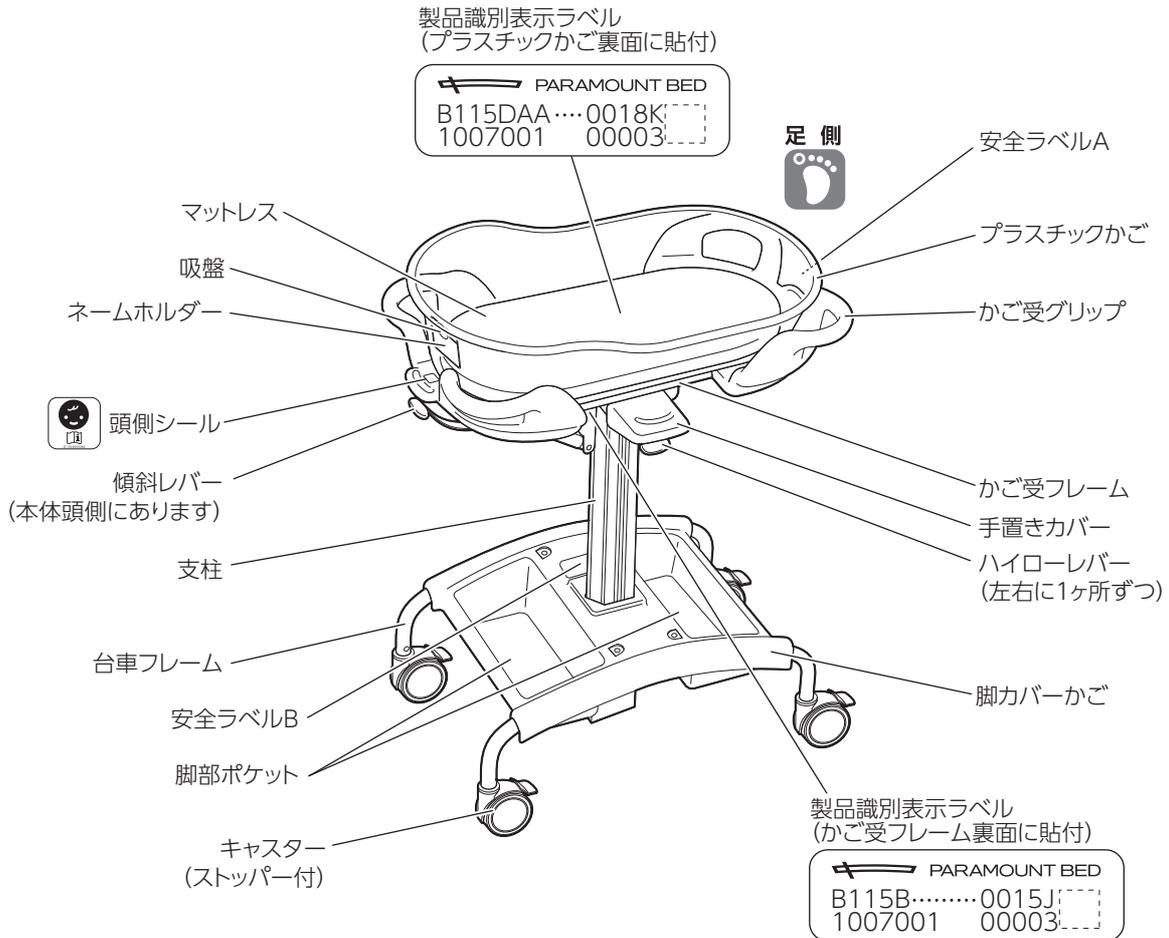
2 仕様

品 名 品 番		すやすやコット	
		KB-115A	KB-116A (高さ調節機能付)
本体寸法 (cm)	長 寸	86.2	
	幅	53.0	
	床 高 (マットレス含まず)	67.8	56.8～81.8
	全 高	92	81～106
製品質量 (kg)		16.6	22.1
傾斜角度 (°)		0～12	
キャスター		φ100mm 双輪キャスター (4輪ストッパーシステム)	
材質および 表面処理	プラスチックかご	ABS 樹脂	
	マットレス	中芯：ウレタンフォーム、外カバー・内カバー：ポリエステル	
	かご受グリップ・脚カバーかご	ポリプロピレン樹脂	
	レバー先端	エチレン・プロピレンゴム	
	手置きカバー	-	エチレン・プロピレンゴム
	ネームホルダー*)	ホルダー：PP・EVA (ポリプロピレン・エチレン酢酸ビニルコポリマー) 樹脂 吸盤：スチレンブロックコポリマー樹脂	
	フレーム	スチール製／電着粉体塗装仕上げ	
	支柱	アルミニウム製／アルマイト処理	
耐荷重		プラスチックかご：7kgf (68.6N) 脚部ポケット (片側)：3kgf (29.4N)	
適合オプション		シェード (KB-P118S)	

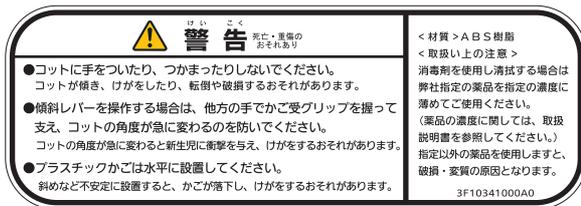
*) ネームカードは A6 サイズ (10.5cm × 14.8cm) 以下を使用してください。

3 各部の名称

※ イラストはKB-116A で説明しています。KB-115A にハイローレバー・手置きカバーはありません。



安全ラベルA



安全ラベルB



[安全ラベルについて]

- 注意事項の中で、コットをお使いになる方に特に注意していただきたい項目をラベルにして、プラスチックかご足側・脚カバーかご上面に貼ってあります。はがしたり傷つけたりしないでください。
- 安全ラベルが傷ついたり、はがれたりした場合には販売店から新しい安全ラベルを取り寄せ、貼り直してください。

4 安全に使用するための注意事項



この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

■目的以外の用途に使用しないでください

- 歩行器や手すり、荷物の運搬などの目的で使用しないでください。コットが転倒してけがをしたり、破損・変形したりするおそれがあります。

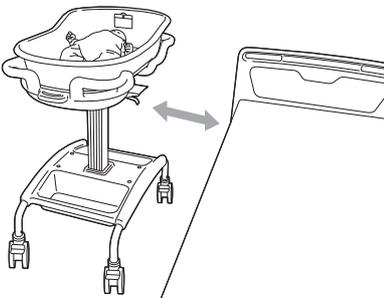
■コットに手をついたり、寄り掛かったり、ものを掛けたりしないでください

- コットが不意に動き、転倒してけがをするおそれがあります。
- コットが破損・変形する原因となります。

■脚カバーかごなどに足を掛けたり乗せたりしないでください

- コットが転倒してけがをしたり、破損・変形したりするおそれがあります。

■ベッドの操作をする際は、コットをベッドから離してください



- ベッド操作によりコットが接触し転倒して、けがをするおそれがあります。
- ベッドの下にコットの台車フレームやキャスターがはさまると、コットが転倒してけがをしたり、コットが破損・変形したりするおそれがあります。

■コットを操作する際は、周辺の機器に当たらないように注意してください

- コットが転倒して、けがをするおそれがあります。
- コットが破損・変形するおそれがあります。
- 機器のコードなどが引っ掛かり断線したり、機器が破損・変形したりするおそれがあります。

■傾斜や段差のある場所では使用しないでください

- コットが転倒してけがをしたり、破損・変形したりするおそれがあります。

■段差や溝の乗り越え、斜面での移動は、周囲の状況に応じて、十分に注意して行ってください

- エレベーターなどの段差でのつまづきや溝へのはまり込み、斜面でバランスをくずすなどして、コットが転倒し、けがをするおそれがあります。
- 状況に応じて2人以上で搬送するなどして、転倒を予防してください。

■コットを移動する際は、かご受グリップを持ってください

- プラスチックかごを持って移動すると、かご受グリップからプラスチックかごが外れ傾いて新生児がけがをしたり、プラスチックかごが破損・変形したりするおそれがあります。

■コットに下記の重量を超える新生児を寝かせたり、ものを載せたり、掛けたりしないでください

- コットが転倒してけがをしたり、破損・変形したりするおそれがあります。
 - ・プラスチックかご：7kgf
 - ・脚部ポケット（片側）：3kgf



この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

■新生児を乗せたままでコットを持ちあげないでください

- コットが転倒して、けがをするおそれがあります。

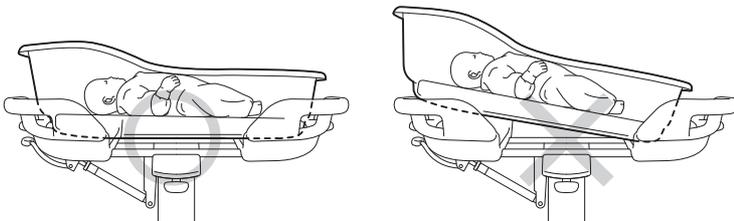
■傾斜レバー・ハイローレバーを操作する際は、他方の手でかご受グリップを握って支え、コットの角度や高さが急に変わるのを防いでください（高さ調節はKB-116Aのみ）

- コットの角度や高さが急に変わると、新生児に衝撃を与え、けがをするおそれがあります。

■コット傾斜時のかご受グリップなどに、手をついたり、寄り掛かったりしないでください

- コットが急に水平になり、新生児に衝撃を与え、けがをするおそれがあります。

■プラスチックかごは、かご受フレームに水平に設置してください

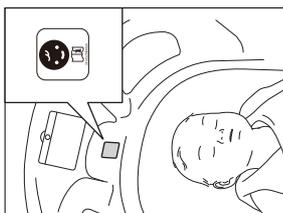


- 斜めに載せるなど、不安定な状態でプラスチックかごを設置すると、プラスチックかごの落下などにより、けがをするおそれがあります。

■プラスチックかごを設置する向きに注意してください

- プラスチックかごは、ふちの高い側をかご受グリップの頭側シールが貼られている側に設置してください。逆向きに設置すると傾斜させた際に新生児の頭部がさがり、けがをするおそれがあります。

■新生児を寝かせる向きにご注意ください



- 新生児を寝かせるときは頭側シールが貼られている側に頭を向けて寝かせてください。逆向きに寝かせると、コット傾斜時に新生児の頭部がさがり、けがをするおそれがあります。

■うつぶせ寝はしないでください

- 長時間うつぶせ寝をすると窒息するおそれがあります。

■2人以上で使用しないでください

- このコットは1人用の設計になっています。2人以上で使用するとコットが破損して、けがをするおそれがあります。

■滑りやすいゆかでは使用しないでください

- ほこりや水分の浮いたゆかや滑りやすい材質のゆかではコットを使用しないでください。コットが不意に動き、けがをしたり破損したりするおそれがあります。

■移動しないときはキャスターをロックしてください

- コットを移動するとき以外は、4輪すべてのキャスターを固定状態にしてください。コットが不意に動き、けがをするおそれがあります。

4 安全に使用するための注意事項



この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

■コットに液体などが付着した場合は放置しないでください

- 液体（血液・薬液・水など）が付着したりこぼれたりした場合は放置せず、すぐに乾いた布で拭き取ってください。感染症などを引き起こしたり、コットが変質・変形したりするおそれがあります。

■お客様による修理・改造はしないでください

- 思わぬけがや破損の原因となります。

■ガスピリングの取扱いに注意してください

- コットの傾斜調節、高さ調節にはガスピリングを使用しています。分解・焼却処分を行うと破裂したり、ガスが噴出したりして、けがをするおそれがあります。（高さ調節はKB-116Aのみ）

■滑り止めゴムの状態に注意してください（10 ページ参照）

- 滑り止めゴムは表面が劣化すると滑り止め効果がなくなり、プラスチックかごが滑るなどして、思わぬけがをするおそれがあります。滑り止め効果が低下した場合は、交換を依頼してください。

■故障・破損した場合は使用しないでください

- 故障・破損した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（14ページ参照）まで修理をご依頼ください。コットの変形による動作の異常などによって、けがをするおそれがあります。

■コットに直接取付けて使用するシェードは、弊社が指定する適合品をご使用ください

- 指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安全性の低下などによりけがをしたり、コットが故障したりするおそれがあります。

■熱器具（ストーブなど）の近くや直射日光の当たる場所では使用しないでください

- 変質・変形・発火の原因となります。

■コットは定期的に点検してください（12 ページ参照）

- 使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。摩耗・劣化した状態で使い続けると、思わぬけがをするおそれがあります。

■被災したコットは点検・修理を依頼してください

- 地震・火災・水害などで被災したコットは、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（14ページ参照）まで、点検・修理をご依頼ください。コットの変形による動作の異常などによって、けがをするおそれがあります。

<マットレスに関して>

■カバー（外カバー・内カバー）や詰め物が汚れた状態では使用しないでください

- 汚物や血液などの汚れは感染症を引き起こす原因となる場合があります。
- 汚物や血液などが付着したままだと詰め物にも染み込み、感染症などを引き起こす原因となる場合があります。汚物や血液などが付着した場合は、ただちに拭き取ってください。
- カバー（外カバー・内カバー）や詰め物が汚れた場合は、「日常のお手入れ」（11・12ページ参照）に従ってお手入れしてください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■使用する際は、コットの突起部（付属品や部品の端部など）に注意してください

- けがをするおそれがあります。

■かご受グリップを持ってコットを持ちあげないでください

- 破損の原因となります。コットを持ちあげるときは、台車フレームを持ってください。

■移動や段差などでコットを持ちあげる際、脚カバーかごを持たないでください

- 脚カバーかごを持って持ちあげると、破損・変形して、けがをするおそれがあります。コットを持ちあげるときは、台車フレームを持ってください。

■スプレータイプの殺虫剤をコットに直接噴射しないでください

- 殺虫剤に含まれる溶剤によって、コットのキャストや他の樹脂部分が破損・変形・溶解するおそれがあります。また破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。
- 特に滑り止めゴムは滑り止め効果がなくなるのでご注意ください。

<マットレスに関して>

■氷まくらや保冷剤などの冷却作用のあるものはマットレスに直接載せないでください

- マットレスに急激な温度変化を与えると、内部で結露が起こることがあります。結露により、カバー（外カバー・内カバー）や詰め物が劣化するおそれがあります。

■カバー（外カバー・内カバー）や詰め物などを強く引っ張ったり握ったりしないでください

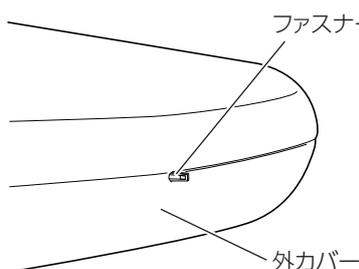
- カバーや詰め物などが破損するおそれがあります。

■ファスナートップに注意してください

- 手や足などをすりむくなどして、けがをするおそれがあります。

■外カバーのファスナートップは奥まで入れ、ファスナーが開いた状態では使用しないでください

- カバー・詰め物やプラスチックかごが、破損するおそれがあります。



5 使用場所について

■故障の原因となりますので、次のような場所でのご使用は避けてください。

- 直射日光のあたる場所
- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所
- MRIなど電磁場の強い場所
- 高酸素濃度の場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
- 高温・多湿・低温・乾燥した場所

※以下の環境でご使用ください

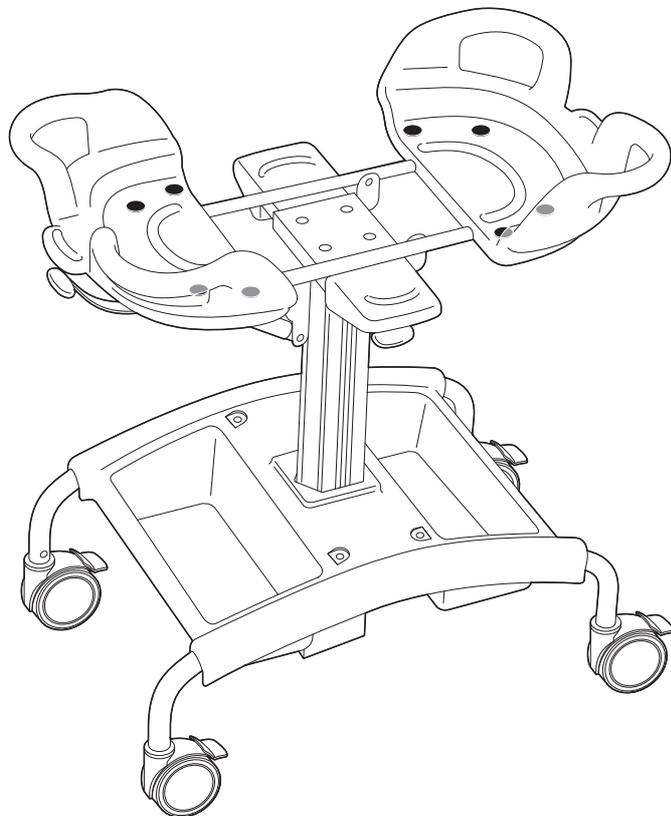
温度10～40℃、湿度30～75%RH、大気圧700～1060hPa

- ほこり、煙、塩分、イオウ分、腐食性物質などの多い場所
- 換気の悪い場所
- 振動や衝撃（移動含む）のある場所
- ゆかが丈夫でない場所
- ゆかが水平でない場所

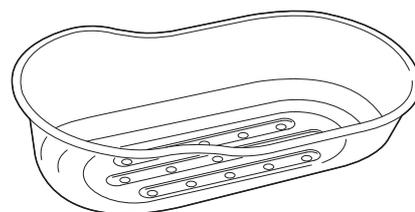
6 部品の確認

■開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または直接弊社までご連絡ください。

※ イラストはKB-116A で説明しています。KB-115A にハイローレバー・手置きカバーはありません。



本体×1



プラスチックかご×1



マットレス×1

※使用する際は、シーツを使用してください。

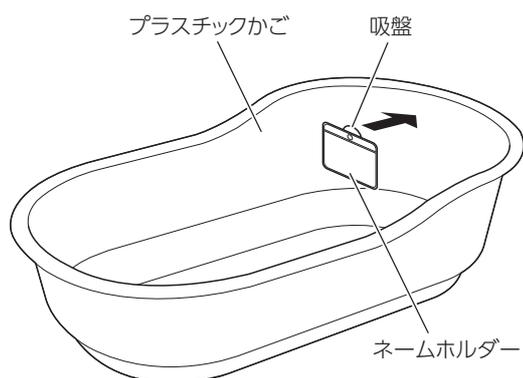


ネームホルダー×1



取扱説明書×1

7 使用方法



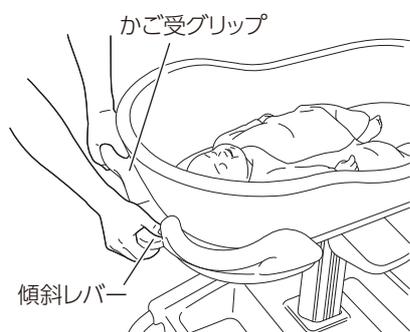
<ネームホルダー>

- 吸着力が弱まらないように、以下の点に注意してネームホルダーを取付けてください。
 - ・吸盤はプラスチックかごの平らな面に吸着させてください。
 - ・吸盤・プラスチックかごの吸着させたい面の汚れを拭き取ってから吸着させてください。
- 新生児の手の届かない位置に取付けてください。
- 吸盤がはがれてネームホルダーが落ちていたら、再度プラスチックかごに吸着させてください。



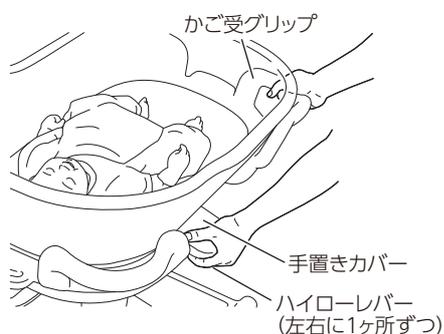
けい こく
警告

- 傾斜レバー・ハイローレバーを操作する際は、他方の手でかご受グリップを握って支え、コットの角度や高さが急に変わるのを防いでください。コットの角度や高さが急に変わると、新生児に衝撃を与えけがをするおそれがあります。(高さ調節はKB-116Aのみ)
- ライン類やケーブルを使用している場合は、高さ調節・傾斜調節をする際に注意してください。ライン類やケーブルが外れると、新生児がけがをするおそれがあります。(高さ調節はKB-116Aのみ)



<傾斜調節の方法>

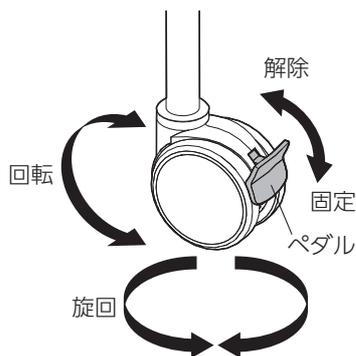
- コットの頭側にある傾斜レバーを引きあげると、自動的にコットの角度があがります。他方の手でかご受グリップを握って支えてから、傾斜レバーを引きあげ、お好みの角度*1に調節してください。傾斜レバーを離すと、その位置で固定されます。
- ※1 コットの傾斜角度をさげる際は、かご受グリップを握って支え、傾斜レバーを引きあげてから下方向に力を加えてください。



<高さ調節の方法：KB-116Aのみ>

- ハイローレバーを引きあげると、コットの高さを変えることができます。他方の手でかご受グリップを握って支えてから、ハイローレバーを引きあげ、お好みの高さ*2に調節してください。ハイローレバーを離すと、その位置で固定されます。
- ※2 高さをさげる際は、かご受グリップを握って支え、ハイローレバーを引きあげてから下方向に力を加えてください。

7 使用方法



<キャスターの操作>

- ① ペダルを下側にすると回転・旋回ともに固定された状態になります。固定状態にするとキャスターは回転・旋回しません。
- ② ペダルを上側にすると回転・旋回ともに固定状態が解除されます。固定状態を解除するとキャスターは回転・旋回します。



- 固定状態にすると、キャスターが回転・旋回しないことを確認してください。
- 固定状態を解除すると、キャスターがスムーズに回転・旋回することを確認してください。



けい ごとく
警告

- コットを移動させるとき以外は、4 輪すべてのキャスターを固定状態にしてください。コットが不意に動いて思わぬけがをするおそれがあります。



ちゅうい
注意

- キャスターが固定された状態でコットを無理に動かさないでください。コットやキャスターが故障したり、ゆか材を傷つけたりするおそれがあります。

8 適合オプションについて

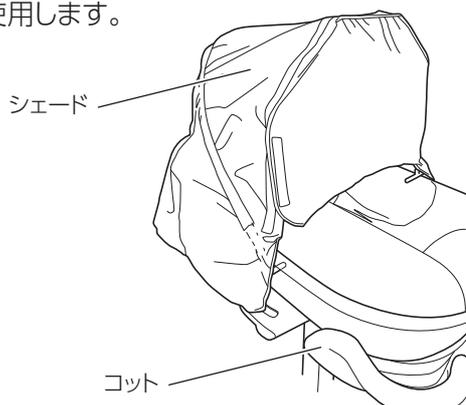


けい ごとく
警告

- オプションは正しい組合せを確認した上でご使用ください。誤った組合せで使用すると思わぬけがや故障の原因となります。オプションの品番は段ボール箱・製品識別表示ラベルに記載されています。
 - ※ 製品識別表示ラベル上は、B ***などと表示されています。
 - 例) BP118S → KB-P118S を示します。
 - ※ 製品によっては、上記表示とは異なる場合があります。ご不明な点は販売店または直接弊社までお問い合わせください。
- オプションの取扱説明書をお読みいただき、正しく確実に取付けてください。正しく取付けないと思わぬけがをするおそれがあります。

■シェード(KB-P118S)

明るさを調整するために使用します。



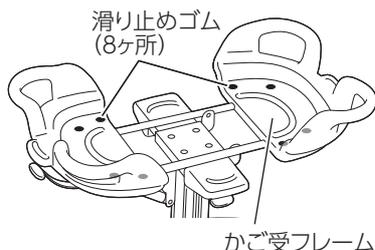
※イラストはコットに取付けた状態です。

9 日常のお手入れ

<本体・プラスチックかご・ネームホルダー> ※ 部品の名称は7ページを参照してください。

■汚れを落とす場合

- 下記①～③の手順で行ってください。
 - ①水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭いてください。
 - ②水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
 - ③乾いた布で残った水分を拭き取ってください。
- かご受フレームの滑り止めゴム表面に油やほこりが付着した場合は、必ず拭き取ってから汚れを落としてください。



■消毒する場合

- 必ず下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

76.9～81.4%	消毒用エタノール
0.05～0.2%	塩化ベンザルコニウム (オスバンなど)
0.05～0.2%	塩化ベンゼトニウム (ハイアミンなど)
0.05%	グルコン酸クロルヘキシジン (ヒビテンなど)
0.02～0.05%	次亜塩素酸ナトリウム (ミルトンなど)



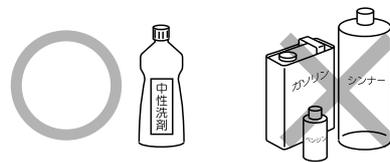
けいこく
警告

- 滑り止めゴムの状態に注意してください。滑り止めゴムは表面が劣化すると滑り止め効果がなくなり、プラスチックかごが滑るなどして、思わぬけがをするおそれがあります。滑り止め効果が低下した場合は、交換を依頼してください。



ちゅうい
注意

- 揮発性のもの (シンナー、ベンジン、ガソリンなど) やクレゾール、イルガサン DP300 は使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。
- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質するおそれがあります。
- 中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きをしてください。水拭きをしないと樹脂の部分が割れるおそれがあります。
- コットの清拭をする際は、フレームの角やふちおよびねじ部などに注意してください。手などにけがをするおそれがあります。



- オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器などには対応できません。

■オプションなど

- オプションに添付されている取扱説明書の指示に従ってください。

9 日常のお手入れ

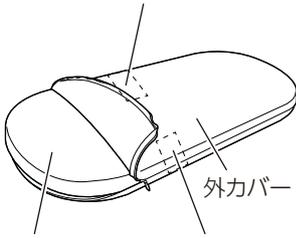
<マットレス>

マットレスが汚れたり、使用される方が替わったりする際など、マットレスの洗浄を行なう場合は下記の点にご注意ください。



- マットレスが濡れた場合は、十分乾燥させてから使用してください。
- マットレスを洗浄する場合は、外カバーと中芯を別々に洗浄してください。外カバーのファスナーが中芯にからまり、破損するおそれがあります。
- マットレス洗浄機は、メーカーおよび機種により洗浄条件が大幅に異なります。ドラム径など機器の構造や性能の違いなど、洗浄条件の違いにより、マットレスが破損・変形するおそれがあります。洗浄後、マットレスが破損・変形している場合は、同一条件での洗浄はおやめください。
- オートクレーブ滅菌器やオゾン殺菌器などは使用しないでください。マットレスが破損・変形するおそれがあります。

内カバーラベル(内カバーに縫製)



中芯+内カバー 外カバーラベル(外カバーに縫製)



- マットレスは、十分に乾燥させてから使用してください。
- 外カバーにアイロンをかける場合は、中芯から外カバーを外してください。

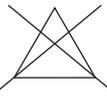
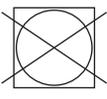
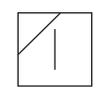
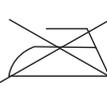
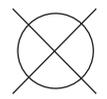
【外カバーの洗浄】

- ① 外カバーのファスナーを完全に開け、中芯+内カバーを取り出してください。
 - ② 右図の絵表示に従ってください。
(ラベルにも同様の記載がされています)
- ※ 手洗いをおすすめしますが、洗濯機で洗う場合は、必ず市販の洗濯ネットを使用してください。
- ※ しみ抜きには酸素系漂白剤を使用してください。
- ※ 蛍光増白剤を含む洗剤は使用しないでください。
- ※ 遠心脱水を行う場合は、回転数をできるだけ低くし、脱水後外カバーに破損・変形がないことを確認してください。
- ※ 破損・変形した場合は使用しないでください。

外カバーの洗浄	
	<ul style="list-style-type: none"> ・液温は40℃が限度です ・洗濯機で弱い洗濯処理ができます
	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素系漂白剤による漂白処理はできます ・塩素系漂白剤による漂白処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯処理後のタンブル乾燥処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・日陰の吊り干しを行ってください
	<ul style="list-style-type: none"> ・底面温度は110℃が限度です ・スチームなしでアイロン仕上げ処理ができます
	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライクリーニング処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェットクリーニング処理はできません

【内カバーと中芯の洗浄】

- ①内カバー（白いメッシュのカバー）は、外さずに洗濯してください。
- ②右図の絵表示に従ってください。
（ラベルにも同様の記載がされています）
- ※手洗いをおすすめしますが、洗濯機で洗う場合は、必ず市販の洗濯ネット（目の細かいもの）を使用してください。
 - ※蛍光増白剤は使用しないでください。
 - ※長時間のつけおきは避けてください。
 - ※遠心脱水を行う場合は、回転数をできるだけ低くし、脱水後外カバーに破損・変形がないことを確認してください。
 - ※破損・変形した場合は使用しないでください。
 - ※天日干しはしないでください。
 - ※完全に乾燥させないとカビ発生の原因となります。

内カバーと中芯の洗浄	
	<ul style="list-style-type: none"> ・液温は40℃が限度です ・洗濯機で非常に弱い洗濯処理ができます
	<ul style="list-style-type: none"> ・漂白処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯処理後のタンブル乾燥処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・日陰の吊り干しを行ってください
	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロン仕上げ処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライクリーニング処理はできません
	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェットクリーニング処理はできません

10 定期点検・メンテナンスについて

<定期点検について>

- 安全にご使用いただくために、1年に1回は定期的に点検してください。使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。
- 異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、パラテクノコールセンター（14ページ参照）までお問い合わせください。

点検項目	破損・変形がないこと
	固定ボルトにゆるみがないこと
	スムーズに角度・高さ調節ができること
	キャスターを固定状態にすると、回転・旋回しないこと
	キャスターの固定状態を解除すると、スムーズに回転・旋回すること
	ラベルがはがれたり、文字が見えなくなっていたりしないこと
	部品の脱落がないこと
	滑り止めゴムに滑り止め効果の低下がないこと
	滑り止めゴムに著しい劣化や変質がないこと

<メンテナンスについて>

- 角度・高さ調節がしづらい場合・異音がする場合
コットの角度・高さ調節がしづらくなったり異音がしたりする場合は、パラテクノコールセンター（14ページ参照）までお問い合わせください。

11 長期保管について

■長期にわたりコットをご使用にならないときは、下記の点にご注意ください。

＜本体・プラスチックかご・ネームホルダー＞ ※ 部品の名称は7ページを参照してください。

- 1.プラスチックかご（ネームホルダー含む）は本体から降ろして保管してください。
- 2.本体の上には何も載せないでください。
- 3.高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。
温度-10～50℃、湿度30～90%RH、大気圧700～1060hPaの環境で保管してください。
- 4.水平な場所で4輪すべてのキャスターを固定状態にして保管してください。
- 5.ネームホルダーからネームカードを抜いて保管してください。
- 6.ネームホルダーはプラスチックかごから外して保管してください。
- 7.取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管してください。

＜マットレス＞

- 1.マットレス以外のものを重ねて載せないでください。
- 2.高温、多湿、ほこりの多い場所、直射日光を避けてください。
※中芯が変色する場合がありますが、製品の性能に問題はありません。
※長期保管後に使用した際にウレタン臭が気になる場合は、風通しの良い日陰にマットレスを1日放置しておくことで、臭いはかなり低減します。

廃棄について

■廃棄の際は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および各自治体の規則に従ってください。

12 アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入が無い場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター(下記参照)までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号(2ページ「各部の名称」参照)
- お買い上げ日 ●破損または異常の内容(できるだけ詳しく) ●施設名、お名前、ご住所および電話番号

■消耗部品について

- キャスター・滑り止めゴム・ネームホルダー(吸盤含む)・マットレス・ガススプリングは消耗部品です。

保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数は

弊社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間を製造打ち切り後6年としております。

4. アフターサービスについてご不明な場合

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎ 0120-54-8639

受付時間：平日8:00～19:00 / 土・日・祝日9:00～17:20(年始は休業いたします)

【パラテクノ株式会社について】

弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

<パラマウントベッド株式会社>

本社	〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎ (03) 3648-1111(大代)
東京支店	〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎ (03) 3648-1171(代)
札幌支店	〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11	☎ (011) 271-1181(代)
仙台支店	〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3	☎ (022) 239-5211(代)
さいたま支店	〒338-0001 さいたま市中央区上落合9丁目4番7号	☎ (048) 852-0707(代)
横浜支店	〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号	☎ (042) 795-8800(代)
名古屋支店	〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目20番17号	☎ (052) 963-0600(代)
大阪支店	〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号	☎ (06) 6443-8791(代)
広島支店	〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号	☎ (082) 293-1311(代)
福岡支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号	☎ (092) 461-1131(代)

保証書

品名	すやすやコット	品番	KB-115A KB-116A
保証期間	1年間		
★お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所	〒□□□□ - □□□□ ☎ ()	
★販売店	店名		
	住所	☎ ()	

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。

この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証規定

- 保証期間内(お買い上げの日より1年間)に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - 保証書のご提示がない場合
 - 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in japan.

修理実施日	修理内容	担当者

※この保証書は、本書に明示した期間、条件の基において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の中の「アフターサービスについて」をご覧ください。

パラマウントベッド株式会社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号